

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成24年5月15日現在

機関番号：22304

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20592483

研究課題名（和文） 新人看護師の指導を担当するプリセプター養成を目的とした教育プログラムの開発

研究課題名（英文） Development of educational program of Preceptor that guides new graduate nurse

研究代表者

吉富 美佐江（YOSHITOMI MISAE）

群馬県立県民健康科学大学・看護学部・准教授

研究者番号：30456462

研究成果の概要（和文）：本研究の最終的な目的は、多様化している国民のニーズに対応できる看護を提供する看護職者の育成である。そのような看護職者の育成に向け、新人看護師への効果的な指導を実施できるプリセプターの養成が重要な課題である。そこで、新人看護師を指導するプリセプター養成を目的とした体系的な教育プログラムの開発に必要な知識の1つとして、新人看護師を指導するプリセプターが「あのようなプリセプターになりたい」と知覚するプリセプターのロールモデル行動の解明に着手した。

研究成果の概要（英文）：The final purpose of this research is training of the nurse who offers nursing which can respond to various needs. Therefore, an important issue is training of the preceptor which can guide a new graduate nurses effectively. Then, the purpose of this research is to produce knowledge indispensable to development of the systematic educational program aiming at preceptor training which guides a new graduate nurses. The result of this research is role model behaviors which a preceptor perceives like to become that preceptor.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2008年度	700,000	210,000	910,000
2009年度	700,000	210,000	910,000
2010年度	500,000	150,000	650,000
2011年度	800,000	240,000	1,040,000
年度			
総計	2,700,000	810,000	3,510,000

研究分野：医歯薬学

科研費の分科・細目：看護学・基礎看護学

キーワード：看護教育学、新人看護師教育、プリセプターシップ、プリセプター

1. 研究開始当初の背景

病院に就業する新人看護師の離職率は高まっている。このような状況を打開するために、わが国の病院の約8割が、新人看護師の指導体制としてプリセプターシップを導入している。プリセプターシップとは、新人看護師のリアリティショックの緩和、職場適応、役割移行の促進を目指し、新人看護師を指導

するプリセプターの役割を担う看護師1名が、一定の期間、新人看護師1名を担当し、病棟業務を行いながら、個別にその指導を展開する体制である。

しかし、プリセプターシップに関する先行研究を分析した文献研究（吉富、舟島,2005）は、プリセプターシップが、新人看護師にとって効果的な指導体制であることを実証し

た一方、プリセプターにとっては、役割の曖昧さ、過剰な役割期待、それに伴うストレスなど多様な問題への直面を余儀なくされる指導体制であることを明らかにした。また、新人看護師の指導を担当するプリセプター養成を目的とした体系的な教育プログラムの開発に着手する必要性も示唆した。

本研究の最終的な目的は、新人看護師を指導するプリセプター育成を目的とした体系的な教育プログラムの開発に必要な知識の産出である。そこで、教育プログラム立案に必要な知識の1つとして、プリセプターのロールモデル行動の解明に着手した。

2. 研究の目的

(1) 新人看護師を指導するプリセプターが「あのようなプリセプターになりたい」と知覚するプリセプターのロールモデル行動を質的帰納的に明らかにする。

(2) (1)の結果に基づき、その中核的特徴を考察する。考察を通して得られた中核的特徴は、次段階に着手する「教育ニードアセスメントツール—プリセプター用—」の基盤となる。

3. 研究の方法

プリセプターのロールモデル行動の解明

(1) プリセプターのロールモデル行動のデータ化

「あのようなプリセプターになりたい」というロールモデルの有無、ロールモデルが示した行動の自由記述を分析対象とし、データ化する。

(2) プリセプターのロールモデル行動の分類・カテゴリ名の命名

ベレルソンの方法論を参考にした「看護教育学における内容分析の手法」を用いて、データ化した記録単位を分類・カテゴリ名を命名する。

(3) カテゴリの信頼性確保に向けた手続き

カテゴリへの分類の一致率をスコットの式を用いてカテゴリの信頼性を確認する。

4. 研究成果

(1) プリセプターのロールモデル行動を表す33カテゴリ

全国のプリセプターを対象に質問紙調査を実施した。具体的には、研究協力の承諾を得られた188施設に就業するプリセプター2706名に質問紙を配付した。その結果、1582名のプリセプターから回答を得た(回収率58.5%)。このうち、ロールモデルが示した行動を問う自由回答式質問に回答した861名の記述を分析対象とした。

分析対象となったプリセプター861名の記述は、1485記録単位に分割できた。1485記

録単位のうち、ロールモデル行動を明記していた908記録単位を分析した。908記録単位を意味内容の類似性に基づき分類した結果、プリセプターが知覚するロールモデル行動を表す33カテゴリが形成された。記録単位数の多いものから順に結果を論述する。

【1. 豊富な知識・根拠に基づいて指導する】[107記録単位(11.8%)]：このカテゴリは、「知識が豊富であり、わかりやすく説明する」「根拠を基に指導する」などの記述から形成された。

【2. 新人看護師の話を傾聴してその考えを尊重しながら指導する】[69記録単位(7.6%)]：このカテゴリは、「新人看護師の話をよく聞く」「新人看護師の考えを尊重しつつ指導する」などの記述から形成された。

【3. 厳しさと共に優しさを示す】[65記録単位(7.2%)]：このカテゴリは、「時に優しく、時に厳しく指導する」「優しいだけではなく、時には厳しいことを言い、時にはほめる」などの記述から形成された。

【4. 指導内容の要点をおさえて具体的に説明する】[65記録単位(7.2%)]：このカテゴリは、「注意点などポイントをおさえて説明する」「具体的に説明する」などの記述から形成された。

【5. 新人看護師の問題と解決方法を共に考える】[62記録単位(6.8%)]：このカテゴリは、「新人看護師の失敗に対し、どこがだめだったのか、一緒に振り返っている」「出来なかったことを一緒に考える」などの記述から形成された。

【6. 誰に対しても笑顔で優しく接する】[49記録単位(5.4%)]：このカテゴリは、「患者に笑顔で接する」「他看護師にも優しく関わる」などの記述から形成された。

【7. 新人看護師の未達成部分を指摘すると共に達成部分を認め伝える】[48記録単位(5.3%)]：このカテゴリは、「出来ている所はほめて、出来ていない所はきちんと伝える」「注意する所はしっかりと注意し、できた所はほめる」などの記述から形成された。

【8. クライアントの安全を保証した上で指導する】[46記録単位(5.1%)]：このカテゴリは、「患者を第一に考え、新人看護師の行動に危険を感じた時は、逸早くフォローに入る」「必ず患者さんのことを優先して第一に考えて指導する」などの記述から形成された。

【9. 多忙な業務の中から指導時間を捻出する】[39記録単位(4.3%)]：このカテゴリは、「忙しい時に、質問をされても、その場で返答する」「忙しい時でも新人看護師に言葉をかける」などの記述から形成された。

【10. 指導とそれ以外の業務を両立する】[37記録単位(4.1%)]：このカテゴリは、「指導を行いながらも自分の業務を的確にこなす」「指導を行いながら自分の仕事も確実にこ

なす」などの記述から形成された。

【11. 常に新人看護師の体調・心情に配慮して言葉をかける】〔37 記録単位 (4.1%)〕：このカテゴリは、「新人看護師をいつも気にかけて、声をかける」「新人看護師の体調に目を向ける」などの記述から形成された。

【12. どのような状況下でも迅速・的確・冷静に判断して行動する】〔34 記録単位 (3.7%)〕：このカテゴリは、「忙しい時でも周囲を見て必要な行動がとれる」「緊急時でも冷静に対応できる」などの記述から形成された。

【13. 新人看護師の情報を多角的に収集・分析して指導に活かす】〔33 記録単位 (3.6%)〕：このカテゴリは、「表情や動きまで観察してプリセプティの変化に気づく」「周りのスタッフから、担当新人看護師の情報を収集する」などの記述から形成された。

【14. 他看護師との連携方法を工夫して指導環境を調整する】〔26 記録単位 (2.9%)〕：このカテゴリは、「新人看護師がどのようにしたら、学びやすい環境が作れるかを病棟スタッフで話し合う」「周りのスタッフにも『こういうことに注意して見てあげて下さい』と具体的に協力を求める」などの記述から形成された。

【15. 新人看護師を擁護する】〔23 記録単位 (2.5%)〕：このカテゴリは、「新人看護師が、先輩看護師に理不尽なことで怒られている時など、堂々と自分の意思を伝え新人看護師を庇う」「新人看護師が回りのスタッフから、非難されても守る」などの記述から形成された。

【16. 常に冷静沈着に指導する】〔20 記録単位 (2.2%)〕：このカテゴリは、「常に冷静に指導する」「感情をコントロールしながら指導する」などの記述から形成された。

【17. 新人看護師自身が問題を解決できるように考えを引き出す】〔19 記録単位 (2.1%)〕：このカテゴリは、「新人看護師が答えを導きだせるように指導する」「新人看護師が答えを導き出すために説明する」などの記述から形成された。

【18. 新人看護師の個性を反映した指導を展開する】〔18 記録単位 (2.0%)〕：このカテゴリは、「プリセプティの個性を取り入れて指導する」「新人看護師の性格や個性を見極め、その個人に合った指導や説明を行う」などの記述から形成された。

【19. 新人看護師が理解できるまで根気強く指導する】〔15 記録単位 (1.7%)〕：このカテゴリは、「出来ない事が多くても、最後まであきらめずに働きかける」「新人看護師が理解していない所は本人が分かるまでとことん指導する」などの記述から形成された。

【20. 指導に必要な学習を継続する】〔15 記録単位 (1.7%)〕：このカテゴリは、「プリセ

プター自身のわからないところもきちんと学習し、指導する」「指導するにあたり、日々自己学習を重ねる」などの記述から形成された。

【21. 他者の意見を尊重しながら自己の考えに基づき一貫した言動を示す】〔15 記録単位 (1.7%)〕：このカテゴリは、「自分の意見や考えを周囲に明確に伝える」「ちゃんと人の話を聞きつつ自分の意見を述べる」などの記述から形成された。

【22. 新人看護師の実践を出来るようになるまで見守る】〔12 記録単位 (1.3%)〕：このカテゴリは、「新人看護師の技術は最後まで見守る」「新人看護師が出来るまでそばで見守る」などの記述から形成された。

【23. どのような状況下でも的確に指示してリーダーシップを発揮する】〔12 記録単位 (1.3%)〕：このカテゴリは、「急変時に的確な指示を出す」「リーダーとして指示を出す」などの記述から形成された。

【24. 指導を計画的に展開する】〔7 記録単位 (0.8%)〕：このカテゴリは、「計画的な指導を行う」「週目標を立てて実践する」などの記述から形成された。

【25. 看護師としての模範を示す】〔7 記録単位 (0.8%)〕：このカテゴリは、「常にお手本になれるような行動を心がけて指導する」「新人看護師に技術を見せて指導する」などの記述から形成された。

【26. 誰に対しても親身になって相談に応じる】〔6 記録単位 (0.7%)〕：このカテゴリは、「どのスタッフにも親身に相談にのる」「患者の話を親身になって聞く」などの記述から形成された。

【27. 新人看護師と信頼関係を形成する】〔5 記録単位 (0.6%)〕：このカテゴリは、「新人看護師と信頼関係を築く」「新人看護師に信頼されている」などの記述から形成された。

【28. 順序立てて説明する】〔4 記録単位 (0.4%)〕：このカテゴリは、「相手に伝わるように順序立てた説明を行う」「物事を順序立てて説明する」などの記述から形成された。

【29. 指導に熱意を示す】〔4 記録単位 (0.4%)〕：このカテゴリは、「熱心に指導する」「プリセプティに積極的に関わる」などの記述から形成された。

【30. 新人看護師と共に実践しながら助言する】〔3 記録単位 (0.3%)〕：このカテゴリは、「できる限り一緒に処置・検査等に入り、直接助言を行うようにする」などの記述から形成された。

【31. 誰に対しても平等に接する】〔3 記録単位 (0.3%)〕：このカテゴリは、「誰に対しても平等に接する」などの記述から形成された。

【32. 誰に対しても誠実に接する】〔2 記録単位 (0.2%)〕：このカテゴリは、「誰に対し

ても誠意を持って対応する」などの記述から形成された。

【33. 新人看護師の時間管理に配慮する】〔1 記録単位 (0.1%)〕: このカテゴリは、「新人看護師の時間管理に目を向ける」という記述から形成された。

(2) カテゴリの信頼性: カテゴリへの分類の一致率は 87% 以上であり、解明された 33 カテゴリは信頼性を確保していた。

(3) プリセプターのロールモデル行動の中核的特徴

新人看護師を指導するプリセプターが知覚する 33 ロールモデル行動が、7 つの中核的な特徴を持ち、プリセプターが、中核的な特徴に着目し、具体的にロールモデル行動として知覚することを示唆した。

7 つの中核的な特徴のうち、「成熟した社会性を発揮し他者との円満な関係性を築き保持する」は、プリセプターの役割を担っている看護師特有の目標ではなく、集団に属する個人として目標とすべき状況を表している。すなわち、ロールモデル行動の 7 つの中核的な特徴のうち「成熟した社会性を発揮し他者との円満な関係性を築き保持する」以外の 6 つの中核的な特徴が、新人看護師を指導するプリセプター特有の目標とすべき状況である。この目標とすべき状況は、現実に存在するプリセプターが示した行動から導き出されたものであり、個々のプリセプターの努力によって、実現可能である。この 6 つの中核的な特徴は、プリセプターとしてより良くなる状態、すなわち、望ましい状態 6 側面を表していると言い換えられる。

(4) 新人看護師を指導するプリセプター養成を目的とした教育プログラムの開発の今後の展望

本研究の成果によって得られたプリセプターとしての望ましい状態 6 側面を基盤とした測定用具を開発することは、院内教育担当者が、プリセプターとして望ましい状態と現状の間にある乖離の程度を明らかにし、その乖離を小さくするために教育を必要とする側面を特定することに貢献する。

今後は、これら 6 側面を基盤としたアセスメントツールを開発する。また、開発したアセスメントツールを用いて、プリセプター集団の望ましい状態と現状の間にある乖離の程度を診断し、その診断結果に基づく教育プログラム立案を継続する。さらに、プリセプターが直面する問題を診断するアセスメントツールを開発し、プリセプターを対象とした教育プログラムの更なる発展を目指す。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕 (計 2 件)

- ① 吉富美佐江、舟島なをみ、新人看護師を指導するプリセプターのロールモデル行動の解明、千葉看護学会会誌、査読有、17 巻、2 号、2011、11-19
- ② 吉富美佐江、舟島なをみ、プリセプター役割自己評価尺度の開発、日本看護学教育学会誌、査読有、18 巻、3 号、2009、1-10

〔学会発表〕 (計 3 件)

- ① 吉富美佐江、新人看護師を指導するプリセプターのロールモデル行動、日本看護教育学学会 20 周年記念大会、2010 年 8 月 24 日、前橋テルサ(前橋市)
- ② 吉富美佐江、舟島なをみ、三浦弘恵、プリセプターの役割遂行状況—初回経験者と複数回経験者の差異に焦点を当てて—、日本看護科学学会第 28 回学術集会、2008 年 12 月 14 日、福岡国際会議場(福岡市)
- ③ 吉富美佐江、舟島なをみ、三浦弘恵、亀岡智美、The Relationships between Preceptor Role Performance for New Graduate Nurses and Preceptors Attributes in Japan、19th International Nursing Research Congress Focusing on Evidence-Based Practice、2008 年 7 月 7 日-8 日、シンガポール

〔図書〕 (計 1 件)

- ① 舟島なをみ監修: 吉富美佐江、三浦弘恵、亀岡智美、定廣和香子、鈴木美和、中山登志子、松田安弘、宮芝智子、山下暢子、山澄直美、医学書院、看護実践・教育のための測定用具ファイル 開発過程から活用の実際まで 第 2 版、2009 年、307 (87-97)

6. 研究組織

(1) 研究代表者

吉富 美佐江 (YOSHITOMI MISAE)
群馬県立県民健康科学大学・看護学部・准教授
研究者番号: 30456462

(2) 研究分担者

舟島 なをみ (FUNASHIMA NAOMI)
千葉大学・大学院看護学研究科・教授
研究者番号: 00229098
三浦 弘恵 (MIURA HIROE)
群馬県立県民健康科学大学・看護学部・教授
研究者番号: 80396671